



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 住友林業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1911

URL <http://sfc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 市川 晃

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション室長

(氏名) 田中 耕治

TEL 03-3214-2270

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	670,090	12.7	14,027	47.2	14,251	36.6	12,554	132.7
25年3月期第3四半期	594,720	△2.4	9,531	△39.6	10,435	△36.3	5,394	△29.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 20,647百万円 (172.2%) 25年3月期第3四半期 7,586百万円 (108.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	70.87	68.48
25年3月期第3四半期	30.45	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	622,641	216,689	33.7
25年3月期	547,973	193,250	35.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 209,674百万円 25年3月期 192,491百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	9.50	17.00
26年3月期	—	9.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	9.50	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	935,000	10.6	30,000	18.4	30,000	11.2	21,000	31.9	118.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 1社 (社名) Henley Arch Unit Trust 、除外 1社 (社名)  
 (注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	177,410,239 株	25年3月期	177,410,239 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	276,082 株	25年3月期	273,712 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	177,135,209 株	25年3月期3Q	177,137,569 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 連結損益計算書	11
(2) <住宅事業> 売上高及び受注の内訳	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月～12月)のわが国経済は、政府による経済対策及び金融政策の効果等を背景に、企業収益は改善傾向となり、設備投資も持ち直したほか、個人消費も底堅く推移する等、緩やかな回復基調となりました。一方、海外経済は、米国をはじめとする先進国を中心に回復しつつあるものの、新興国の成長鈍化や欧州債務問題等の影響による、国内景気の下押しリスクへの注意が必要な状況が続きました。

当社グループ事業と関連が深い国内の住宅市場におきましては、住宅ローン金利の水準が低い状態で推移したほか、政府による住宅取得促進策の効果に加え、消費税増税前の駆け込み需要等から、新設住宅着工戸数が前年比増加傾向となる等、全体的には堅調に推移しました。しかしながら、駆け込み需要に対する反動減の動きが一部で見られる等、不安定な状況も出てきており、今後の動向は不透明となっております。

このような状況の中、経営成績につきましては、売上高、利益水準とも前年同期実績を上回り、一般的に業績は堅調に推移いたしました。

売上高は前年同期比で12.7%増加し6,700億90百万円となり、利益面では、営業利益は140億27百万円(前年同期比47.2%増)、経常利益は142億51百万円(同36.6%増)、四半期純利益は125億54百万円(同132.7%増)となりました。

なお、四半期純利益が大幅に増加したのは、豪州において住宅事業を行っている Henley Properties グループ(ヘンリー・プロパティーズ・グループ、以下 Henley グループ)の持分を昨年9月に追加取得し、連結子会社としたことに伴い、特別利益として段階取得に係る差益21億24百万円を計上したこと、日本とニュージーランドとの租税条約の改正により、同国子会社からの配当に係る源泉税が免税となり、過年度に計上した繰延税金負債20億77百万円を取り崩し、法人税等が減少したこと等によるものです。

事業部門別の概況は、次のとおりです。なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

### <セグメントの状況>

#### ①木材建材事業

国内の木材・建材流通事業におきましては、堅調な国内住宅市場を背景に、一般的に取り扱い数量が増加したことに加え、円安影響等による販売価格の上昇もあり、売上高が増加しました。

また、国内の建材製造事業は、商品面の強化を図るため、多様化する住まいのインテリアスタイルを幅広く提案する製品シリーズ「BeRiche(ベリッシュュ)」を昨年6月に発売し、拡販に努めた結果、売上高は増加したものの、新商品への切り替えに伴うコストアップや原材料高騰の影響等により、収益水準は低迷しました。

海外流通事業につきましては、海外建材製造会社との連携を深め、グループ会社製品の販売に注力しました。

この結果、木材建材事業の売上高は3,426億75百万円(前年同期比13.7%増)、経常利益は44億82百万円(同27.5%増)となりました。

## ②住宅事業

戸建注文住宅事業におきましては、完工引渡棟数が増加したうえ、太陽光発電システムおよび家庭用燃料電池「エネファーム」等の環境配慮機器の搭載比率が上昇したこと等から、1棟当たりの完工単価も上昇したため、売上高が増加しました。

アパート事業については、景気回復に伴う投資意欲の向上を背景に、予定されている相続税課税強化への対応等、市場ニーズの高まりに対し、販売拠点の見直しや、戸建注文住宅事業の営業担当者によるアパートの併売を推進したこと等により、業績は好調に推移しました。

ストック住宅事業におきましては、主力のリフォーム事業について、営業力強化のため、最大市場である首都圏を中心に人員を拡充する等、事業規模の拡大を進めた結果、売上高は前年同期を上回る等、業績は順調に推移しました。また、中古住宅の再生・再販を行うリノベーション事業は、木造戸建住宅・マンションともに長期にわたり快適な住環境を保ち、長く住み継いでいける安心・安全の住まいのためのサポート体制を強化・拡充しました。

この結果、住宅事業の売上高は2,996億52百万円（前年同期比5.5%増）、経常利益は125億95百万円（同31.4%増）となりました。

業績の先行指標となる戸建注文住宅の受注状況につきましては、景況感の回復や消費者マインドの改善等に加え、消費税増税前の駆け込み需要の影響もあり、受注棟数、受注金額とも前年同期比で増加しました。しかしながら、消費税率引き上げに伴う経過措置期限が過ぎた平成25年10月以降は、反動減の動きも見られ、今後の動向は流動的な状況です。このような中、集客力の強化のため、当社住宅の強固な構造躯体や設計手法、各種部材や設備等を一挙に展示するイベントである「住まい博」を横浜と大阪で開催し、特に大阪においては、本イベント開催以来初となる1ヶ月間の長期開催を実施する等、消費税増税後を睨んだ営業戦略を積極的に展開しました。

この結果、受注金額は2,733億81百万円となり、前年同期比で18.2%増加しました。

## ③海外事業

建材製造事業については、合板の輸出が好調なインドネシアの業績が好調に推移しました。また、豪州におきましては、同国内向けの販売に注力したこと等により損益が改善しました。ニュージーランドについては、期初計画通りに進捗しました。

住宅事業について、米国におきましては、住宅市況が回復基調であることを背景に販売棟数が伸び、業績は堅調に推移しました。また、同国での事業拡大のため、昨年6月にテキサス州の住宅会社の持分を取得しました。豪州につきましては、同国住宅市場の回復のテンポが鈍い中、前年同期に比べ、販売棟数は減少したものの、経費削減等により業績は底堅く推移しました。

この結果、海外事業の売上高は477億2百万円（前年同期比65.5%増）、経常損失は15億70百万円（前年同期経常損失14億63百万円）となりました。

なお、売上高は昨年9月にHenleyグループを連結子会社としたことに伴い大きく増加しましたが、一方で、一部の子会社において為替変動の影響により為替差損が発生したため、全体の利益を押し下げました。

#### ④その他事業

当社グループは、上記事業のほか、介護付有料老人ホームの運営や、リース事業、住宅顧客等を対象とする損害保険代理店業務等の各種サービス事業、グループ内各社を対象とした情報システム開発、農園芸用資材の製造販売事業等を行っています。その他事業の売上高は123億83百万円（前年同期比12.7%増）、経常利益は7億86百万円（同58.8%増）となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、戸建注文住宅事業における工事中棟数の増加に伴い未成工事支出金が増加したことや持分法適用の関連会社であったHenleyグループを第2四半期連結会計期間に連結の範囲に含めた影響等により、前連結会計年度末比746億68百万円増加し、6,226億41百万円となりました。負債は、上述の工事中棟数の増加に伴い未成工事受入金が増加したことや新株予約権付社債の発行等により、前連結会計年度末比512億29百万円増加し、4,059億52百万円となりました。なお、純資産は2,166億89百万円、自己資本比率は33.7%となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月5日に発表しました「平成26年3月期 第2四半期決算短信」の数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間において、当社の子会社であるSumitomo Forestry Australia Pty Ltd.を通じ、持分法適用の関連会社であったHenleyグループ9社の持分を追加取得し、連結子会社としました。

なお、同グループ9社の内、Henley Arch Unit Trustは、当社の特定子会社に該当することとなりました。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	56,155	65,313
受取手形及び売掛金	121,053	138,182
完成工事未収入金	4,880	2,548
有価証券	11,000	33,000
商品及び製品	15,939	19,847
仕掛品	1,192	1,530
原材料及び貯蔵品	5,145	5,422
販売用不動産	27,894	38,832
未成工事支出金	27,057	48,571
繰延税金資産	8,077	7,495
短期貸付金	36,852	10,715
未収入金	47,935	46,432
その他	5,589	7,709
貸倒引当金	△1,291	△1,343
<b>流動資産合計</b>	<b>367,478</b>	<b>424,253</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	51,621	58,669
減価償却累計額	△25,003	△27,848
建物及び構築物(純額)	26,618	30,821
機械装置及び運搬具	61,161	67,285
減価償却累計額	△43,711	△48,484
機械装置及び運搬具(純額)	17,450	18,802
土地	23,573	26,663
リース資産	8,139	9,036
減価償却累計額	△4,048	△4,020
リース資産(純額)	4,091	5,016
建設仮勘定	1,346	6,665
その他	18,975	21,003
減価償却累計額	△6,153	△7,337
その他(純額)	12,822	13,666
<b>有形固定資産合計</b>	<b>85,900</b>	<b>101,633</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	737	3,347
その他	8,420	8,552
<b>無形固定資産合計</b>	<b>9,157</b>	<b>11,899</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	59,588	68,382
長期貸付金	1,247	799
繰延税金資産	1,343	1,473
その他	25,480	16,090
貸倒引当金	△2,220	△1,889
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>85,439</b>	<b>84,856</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>180,495</b>	<b>198,387</b>
<b>資産合計</b>	<b>547,973</b>	<b>622,641</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	104,655	121,517
工事未払金	64,968	52,476
短期借入金	25,995	24,979
1年内償還予定の社債	—	10,000
リース債務	1,067	1,432
未払法人税等	5,589	1,344
未成工事受入金	42,345	72,000
賞与引当金	9,392	4,831
役員賞与引当金	110	—
完成工事補償引当金	1,711	1,904
災害損失引当金	60	—
関係会社整理損失引当金	344	648
資産除去債務	569	598
その他	19,336	27,448
流動負債合計	276,143	319,177
固定負債		
社債	15,000	5,000
新株予約権付社債	—	20,000
長期借入金	24,189	21,730
リース債務	2,978	3,635
繰延税金負債	10,198	10,629
退職給付引当金	9,720	9,805
役員退職慰労引当金	85	66
事業整理損失引当金	1,435	13
資産除去債務	813	870
その他	14,162	15,027
固定負債合計	78,580	86,775
負債合計	354,723	405,952
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	27,672	27,672
資本剰余金	26,872	26,872
利益剰余金	127,489	136,677
自己株式	△269	△272
株主資本合計	181,763	190,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,132	17,984
繰延ヘッジ損益	249	262
為替換算調整勘定	△1,654	478
その他の包括利益累計額合計	10,727	18,725
少数株主持分	760	7,015
純資産合計	193,250	216,689
負債純資産合計	547,973	622,641



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	594,720	670,090
売上原価	500,113	564,697
売上総利益	94,607	105,393
販売費及び一般管理費	85,076	91,366
営業利益	9,531	14,027
営業外収益		
受取利息	295	349
仕入割引	302	309
受取配当金	922	1,041
為替差益	380	—
その他	956	1,084
営業外収益合計	2,855	2,784
営業外費用		
支払利息	981	842
売上割引	477	555
持分法による投資損失	163	181
為替差損	—	487
その他	330	495
営業外費用合計	1,951	2,560
経常利益	10,435	14,251
特別利益		
固定資産売却益	63	81
投資有価証券売却益	28	31
段階取得に係る差益	—	2,124
確定拠出年金移行差益	19	—
特別利益合計	110	2,236
特別損失		
固定資産売却損	25	38
固定資産除却損	58	139
減損損失	46	304
投資有価証券評価損	497	189
関係会社株式売却損	—	1
関係会社整理損失引当金繰入額	—	304
持分変動損失	25	—
特別損失合計	651	975
税金等調整前四半期純利益	9,894	15,512
法人税、住民税及び事業税	3,392	4,733
法人税等調整額	1,165	△1,928
法人税等合計	4,557	2,805
少数株主損益調整前四半期純利益	5,337	12,707
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△57	153
四半期純利益	5,394	12,554

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,337	12,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	850	5,851
繰延ヘッジ損益	234	14
為替換算調整勘定	1,052	2,494
持分法適用会社に対する持分相当額	113	△418
その他の包括利益合計	2,249	7,940
四半期包括利益	7,586	20,647
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,678	20,551
少数株主に係る四半期包括利益	△92	96

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## ①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	木材建材 事業	住宅事業	海外事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	286,308	283,758	19,261	589,327	4,810	594,137	583	594,720
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	15,123	266	9,570	24,960	6,180	31,140	△ 31,140	-
計	301,432	284,024	28,831	614,287	10,991	625,278	△ 30,558	594,720
セグメント利益 又は損失(△)	3,514	9,583	△ 1,463	11,635	495	12,130	△ 1,695	10,435

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、保険代理店業、有料老人ホームの運営事業及び農園芸用資材の製造販売事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△1,695百万円には、セグメント間取引消去△88百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△1,607百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## ②報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「住宅事業」セグメントにおいて、遊休資産に区分される土地について、減損損失を特別損失に計上しております。なお、減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては46百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## ①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	木材建材 事業	住宅事業	海外事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	327,516	299,331	36,985	663,831	5,697	669,528	561	670,090
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	15,159	321	10,718	26,198	6,686	32,884	△ 32,884	-
計	342,675	299,652	47,702	690,029	12,383	702,412	△ 32,323	670,090
セグメント利益 又は損失(△)	4,482	12,595	△ 1,570	15,506	786	16,292	△ 2,041	14,251

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業、保険代理店業、有料老人ホームの運営事業及び農園芸用資材の製造販売事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△2,041百万円には、セグメント間取引消去△104百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△1,937百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

②報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「木材建材事業」セグメントにおいて、基幹システム開発費用（ソフトウェア仮勘定）の一部について、減損損失を特別損失に計上しております。なお、減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては158百万円であります。

「その他」において、培土製造工場の設備について、減損損失を特別損失に計上しております。なお、減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては147百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「海外事業」セグメントにおいて、持分法適用の関連会社であったHenleyグループの持分を追加取得し、連結子会社としております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては2,986百万円であります。

## 4. 補足情報

## (1) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	H25/3期 3Q		H26/3期 3Q		前年同期差	増減率	H25/3期 通期		H26/3期 通期予想		前年同期差	増減率
木材建材事業		301,432		342,675	+41,243	+13.7%		401,266		440,000	+38,734	+9.7%
住宅事業		284,024		299,652	+15,628	+5.5%		430,774		455,000	+24,226	+5.6%
海外事業		28,831		47,702	+18,871	+65.5%		38,657		75,000	+36,343	+94.0%
その他		10,991		12,383	+1,393	+12.7%		15,406		16,000	+594	+3.9%
調整		△30,558		△32,323	△1,765	-		△40,919		△51,000	△10,081	-
売上高		594,720		670,090	+75,369	+12.7%		845,184		935,000	+89,816	+10.6%
売上総利益	15.9%	94,607	15.7%	105,393	+10,786	+11.4%	16.7%	141,436	16.9%	158,000	+16,564	+11.7%
販売費及び一般管理費		85,076		91,366	+6,290	+7.4%		116,105		128,000	+11,895	+10.2%
営業利益	1.6%	9,531	2.1%	14,027	+4,496	+47.2%	3.0%	25,330	3.2%	30,000	+4,670	+18.4%
営業外収益		2,855		2,784	△71	△2.5%		4,269		3,500	△769	△18.0%
営業外費用		1,951		2,560	+609	+31.2%		2,618		3,500	+882	+33.7%
営業外損益		904		224	△680	△75.2%		1,651		-	△1,651	-
木材建材事業	1.2%	3,514	1.3%	4,482	+967	+27.5%	1.2%	4,704	1.1%	4,900	+196	+4.2%
住宅事業	3.4%	9,583	4.2%	12,595	+3,012	+31.4%	6.1%	26,227	6.6%	30,000	+3,773	+14.4%
海外事業	△5.1%	△1,463	△3.3%	△1,570	△108	-	△4.8%	△1,840	△0.7%	△500	+1,340	-
その他	4.5%	495	6.3%	786	+291	+58.8%	4.9%	754	3.8%	600	△154	△20.5%
調整		△1,695		△2,041	△346	-		△2,863		△5,000	△2,137	-
経常利益	1.8%	10,435	2.1%	14,251	+3,816	+36.6%	3.2%	26,981	3.2%	30,000	+3,019	+11.2%
特別利益		110		2,236	+2,126	-		137		2,200	+2,063	-
特別損失		651		975	+324	+49.7%		971		200	△771	△79.4%
特別損益		△541		1,261	+1,802	-		△833		2,000	+2,833	-
当期純利益	0.9%	5,394	1.9%	12,554	+7,160	+132.7%	1.9%	15,923	2.2%	21,000	+5,077	+31.9%

## (2) &lt;住宅事業&gt; 売上高及び受注の内訳

(金額：百万円)

第3四半期			H25/3期3Q実績			H26/3期3Q実績			前期比	
			数量	金額	単価	数量	金額	単価	数量	金額
≪住友林業 単体≫										
受注	請負事業	戸建注文住宅 ※1	6,716棟	231,226	30.4	7,416棟	273,381	32.1	+10.4%	+18.2%
		木造アパート ※1	790戸	8,521	10.5	981戸	13,330	12.9	+24.2%	+56.4%
		その他請負		460	-		2,239	-		+386.9%
売上	請負事業	戸建注文住宅 ※2	5,879棟	195,813	33.3	5,970棟	206,517	34.6	+1.5%	+5.5%
		木造アパート ※2	319戸	3,845	12.1	490戸	5,686	11.6	+53.6%	+47.9%
		その他請負		108	-		890	-		+725.9%
	戸建分譲事業 ※3	190棟	8,554	45.0	144棟	6,064	42.1	△24.2%	△29.1%	
	注文住宅用土地		3,336	-		3,149	-		△5.6%	
	不動産開発 ※3		5,375	-		4,625	-		△14.0%	
	その他 ※4		5,388	-		5,563	-		+3.2%	
	計		222,420	-		232,494	-		+4.5%	
利益率	売上総利益		24.5%	54,473		24.9%	57,978			
期末受注残	請負事業	注文住宅	9,191棟	298,197	32.4	9,906棟	342,952	34.6	+7.8%	+15.0%
		木造アパート	1,568戸	16,108	10.3	1,868戸	22,748	12.2	+19.1%	+41.2%
		その他請負		352	-		1,986	-		+464.2%
≪住友林業ホームテック（リフォーム）≫										
受注	請負事業			39,440	-		47,364	-		+20.1%
完工				37,227	-		40,547	-		+8.9%
期末受注残				20,135	-		28,245	-		+40.3%

(金額：百万円)

通期			H25/3期通期実績			H26/3期通期予想			前期比	
			数量	金額	単価	数量	金額	単価	数量	金額
≪住友林業 単体≫										
受注	請負事業	戸建注文住宅 ※1	9,105棟	314,240	30.6	9,700棟	337,500	32.0	+6.5%	+7.4%
		木造アパート ※1	1,138戸	13,043	11.2	1,250戸	14,400	11.5	+9.8%	+10.4%
		その他請負		977	-		3,500	-		+258.1%
売上	請負事業	戸建注文住宅 ※2	8,999棟	300,936	33.4	9,200棟	312,800	34.0	+2.2%	+3.9%
		木造アパート ※2	858戸	9,371	10.9	960戸	10,500	10.9	+11.9%	+12.1%
		その他請負		340	-		2,000	-		+488.8%
	戸建分譲事業 ※3	254棟	11,376	44.8	270棟	11,300	41.9	+6.3%	△0.7%	
	注文住宅用土地		5,505	-		6,900	-		+25.3%	
	不動産開発 ※3		9,610	-		12,200	-		+27.0%	
	その他 ※4		7,663	-		8,000	-		+4.4%	
	計		344,801	-		363,700	-		+5.5%	
利益率	売上総利益		24.9%	85,730		24.9%	90,500			
期末受注残	請負事業	注文住宅	8,460棟	276,087	32.6	8,960棟	300,787	33.6	+5.9%	+8.9%
		木造アパート	1,377戸	15,104	11.0	1,667戸	19,004	11.4	+21.1%	+25.8%
		その他請負		638	-		2,138	-		+235.2%
≪住友林業ホームテック（リフォーム）≫										
受注	請負事業			53,818	-		60,000	-		+11.5%
完工				50,312	-		57,000	-		+13.3%
期末受注残				21,428	-		24,428	-		+14.0%

※1：戸建注文住宅及び木造アパートの受注単価は、当期受注物件に係る請負契約締結時点の受注金額から算出しており、追加工事等の受注金額は除いております。

※2：戸建注文住宅及び木造アパートの売上数量は引渡棟(戸)数を記載。

※3：戸建分譲事業、不動産開発の売上は土地、建物の合計値。

※4：その他の売上は、インテリア商品の販売高、保有不動産の賃貸収入など。